

日本個性化教育学会 第13回全国大会

テーマ『ウィズ & ポスト・コロナショックの学校と子どもの学び』

～個性化教育の新たな可能性～

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、今年度の大会はオンラインでの開催となりました。

大会では、個性化教育の立場から、ウィズ & ポスト・コロナショックの学校はどうあるべきか、そこにおいてすべての子どもに質の高い学びをどのように保障していくかを考えて参ります。折しも、中央教育審議会において「個別最適な学び」が議題に上がっており、審議状況の報告並びに意義や課題の検討等も、しっかりと行っていきたく存じます。

会員の皆様と直接お会いできないのは残念ですが、オンラインのよさは気軽に参加できることです。是非、海外も含め多くの皆様のご参加をお願いいたします。

●日 時：2020年10月17日（土）、18日（日）

●実施形態：Zoom システムによるオンラインでの開催

●参加申し込みと参加費：

オンラインでの開催に伴い、参加申し込み並びに参加費の支払いは、すべてインターネットで行います。以下のサイトから、10月10日（土）までにすべての手続きを終えて下さい。

<http://koseika.com/taikai/2020/> ※学会 HP <http://zenkoren.com/> からも入れます。

手続き確認後、10月13日（火）までに、登録いただいたメールに参加に必要な Zoom のリンクや注意事項等の情報をお送りします。大会参加費は、会員 1,500 円 非会員 2,000 円です。

なお、同じサイトから、この時期限定で、大会の参加の有無にかかわらず、年会費の支払いもできます。是非、この機会に便利なインターネットでのお支払いをご利用下さい。

●日 程：

第1日目（10月17日）：

- 17:40～18:10 接続確認（入場に時間を要しますので、この時間帯に接続をお願いします）
- 18:20～18:30 開会行事
- 18:30～19:10 基調講演「ポスト・コロナ禍時代の個性化教育」加藤幸次（本学会長）
- 19:10～20:10 対談「新学習指導要領が目指すもの」
市川伸一（東京大学名誉教授）、奈須正裕（上智大学）
- 20:20～21:30 オンラインによる懇親会

第2日目（10月18日）：

- 8:50～ 9:20 接続確認（入場に時間を要しますので、この時間帯に接続をお願いします）
- 9:30～12:30 自由研究発表1・2（途中休憩10分を含む、発表題目の副題は省略）
 - 自由研究発表1 司会：藤本勇二（武庫川女子大学）、久野弘幸（名古屋大学）
 - 1) 箱根正斉（西宮市立北六甲台小学校）
総合学習を中心としたカリキュラムマネジメントにおける深い学びの一考察
 - 2) 田中咲也子（西宮市立北六甲台小学校）・藤本勇二（武庫川女子大学）
生活科における資質・能力の育成を目指した飼育活動
 - 3) 浦郷淳（白石町立有明南小学校）
休校期間を挟んだスタートカリキュラムの実践と児童の実態
 - 4) 高井壮（西宮市立北六甲台小学校）
ベジタブル・ゴーゴー～冬野菜を育てよう！

5) 松井香奈 (大阪市立新高小学校)・藤本勇二 (武庫川女子大学)
合意形成や意思決定における黒板スピーチの効果

○自由研究発表2 司会：増田修治 (白梅学園大学)、浅沼茂 (立正大学)

1) 増田修治 (白梅学園大学)

ソサエティ 5.0 時代に展開すべき乳幼児教育のあり方

2) 新井春薫

子ども同士の人間関係を深め、コミュニケーション能力を育てる幼児教育のあり方

3) 下岡麻美 (西宮市立広田小学校)

効果的なフレームワークについて

4) 横山みどり (筑波大学附属小学校)

アンプラグドな学びを意識した家庭科の授業について考える

5) 中島信 (立命館小学校)

ふりこのきまりを活用したゲーム作りを楽しむ学び

6) 増田修治 (白梅学園大学)

1998 年度と 2019 年度の学級状況調査の比較を通して、「学級うまく機能しない状況」
(いわゆる「学級崩壊」)の実態調査と克服すべき課題を考える

12:30~13:30 昼食・休憩 (13:00~13:25 に午後のプログラムの接続確認を実施します)

13:30~16:00 分科会 1・2

○分科会 1：個性化教育から見た個別最適な学びー学びを止めない学校づくりー

司会：伏木久始 (信州大学)、佐野亮子 (東京学芸大学)

実践報告：東浦町立緒川小学校、神石高原町立三和小学校、王滝村立王滝小学校

○分科会 2：カリキュラム・オーバーロードへの挑戦ー新たな学びの文化の創造へー

司会：吉村敏之 (宮城教育大学)、澤田稔 (上智大学)

実践報告：福岡教育大学附属福岡小学校、齊藤一弥 (島根県立大学)、
大谷敦司 (天童市立天童中部小学校)

16:00~16:15 接続確認

16:20~18:20 シンポジウム

○「ウィズ & ポスト・コロナショックの学校と子どもの学び」

司会：奈須正裕 (上智大学)

シンポジスト：大杉住子 (文部科学省)、田村学 (國學院大學)、堀田龍也 (東北大学)

18:20~18:30 閉会行事

18:40~19:00 会務総会

●大会プレ企画のご案内：

10 月の大会に先立ち、2 回に渡ってプレ企画を開催します。学会員であれば、どなたでも無料にてご参加いただけます。オンラインの経験のない方や不安のある方も、是非この機会をご利用下さい。

○第 1 回プレ企画：9 月 13 日 (日) 14:00~15:30 (13:30~13:50 に接続下さい)

「鼎談 コロナショックと子どもの学びと暮らし」光武充雄+鈴木美佐緒+澤田稔

○第 2 回プレ企画：10 月 2 日 (金) 19:00~20:30 (18:30~18:50 に接続下さい)

「世界の教育は今・・・イギリス、カナダ、アメリカをつないで」

コーシア郁実+竹村直記+鈴木梓+加藤幸次

プレ企画への参加に必要なミーティング ID とパスコードは、学会員には 8 月下旬に郵送にてお知らせした通りです。改めてメールでお知らせすることもできますので、必要な方は庶務部長・佐久間 (sakuma.s@s7.dion.ne.jp) までお問い合わせ下さい。なお、ミーティング ID とパスコードについては、SNS で拡散するなど、会員外の方にみだりに知らせることのないよう、くれぐれもお願いいたします。